

Gōkan: (No. 059)
Atsurae Zome,
Book 1--6.

歌
深
遠
山
鹿
子



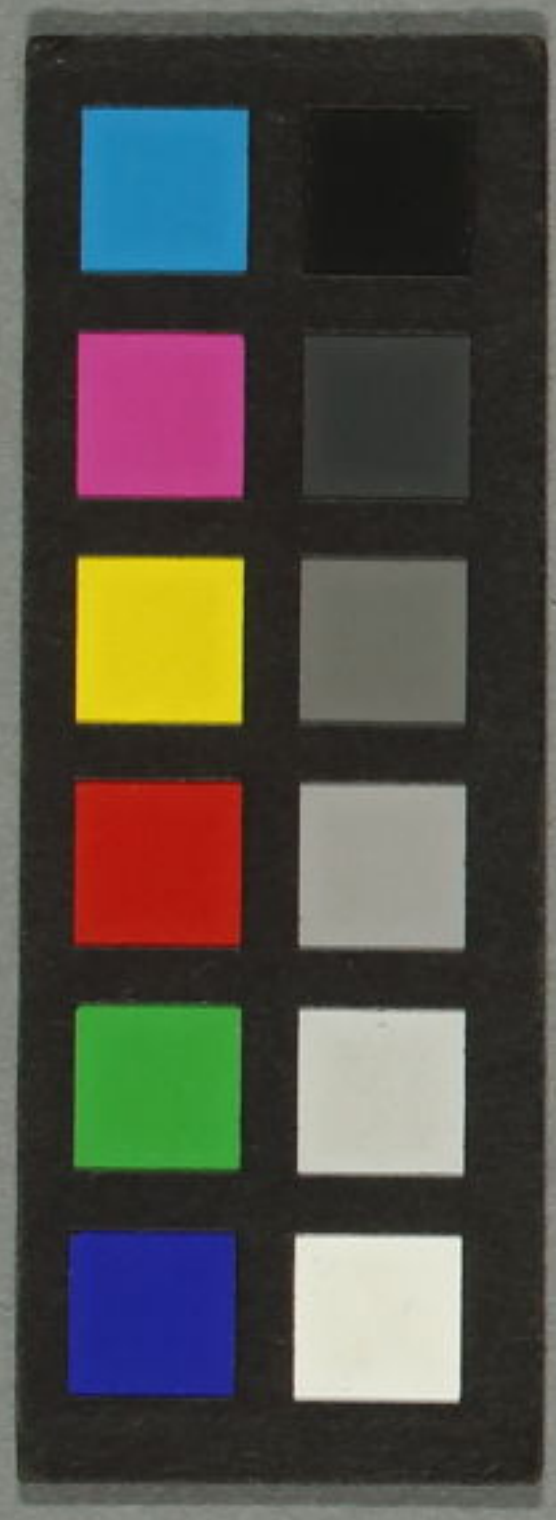
~ 13
3810
1

柳
亭
種
彦
著
述
歌
川
國
貞
畫
圖



山
本
屋
版

~ 13
3810
2

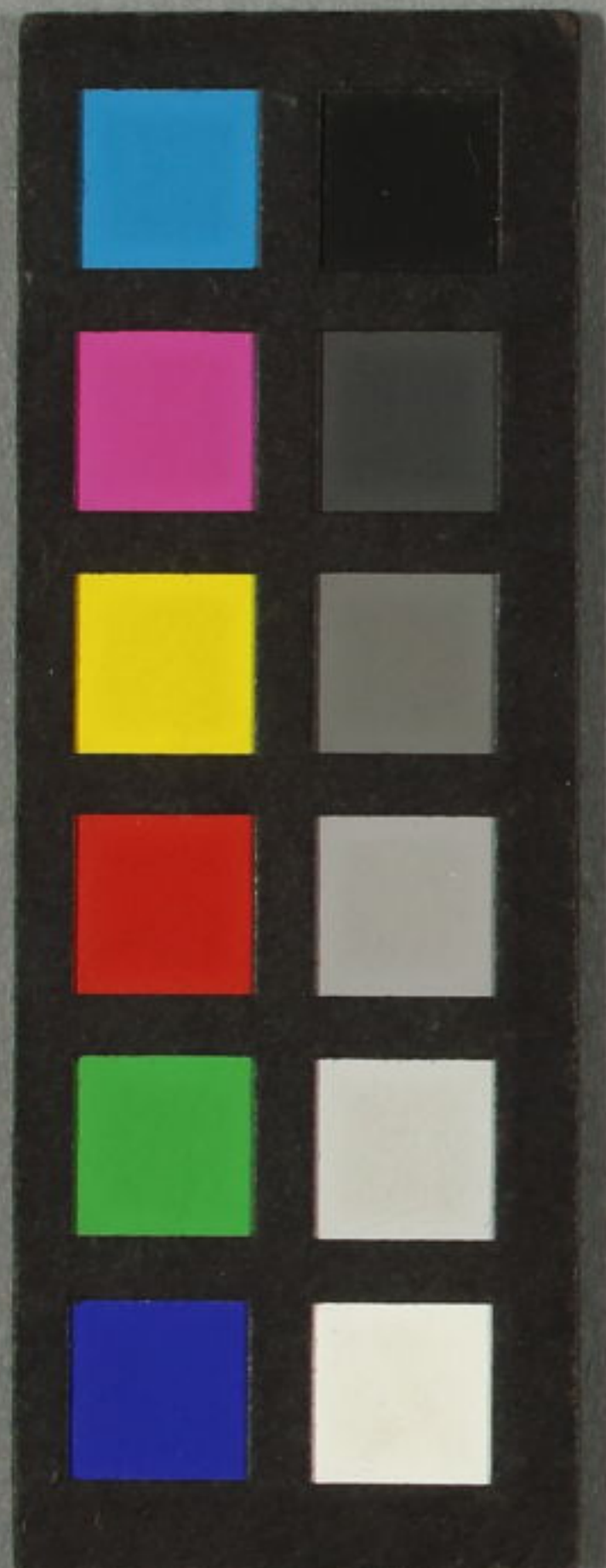


Gōkan: (No. 059)
Atsurae Zome,
Book 1--6.

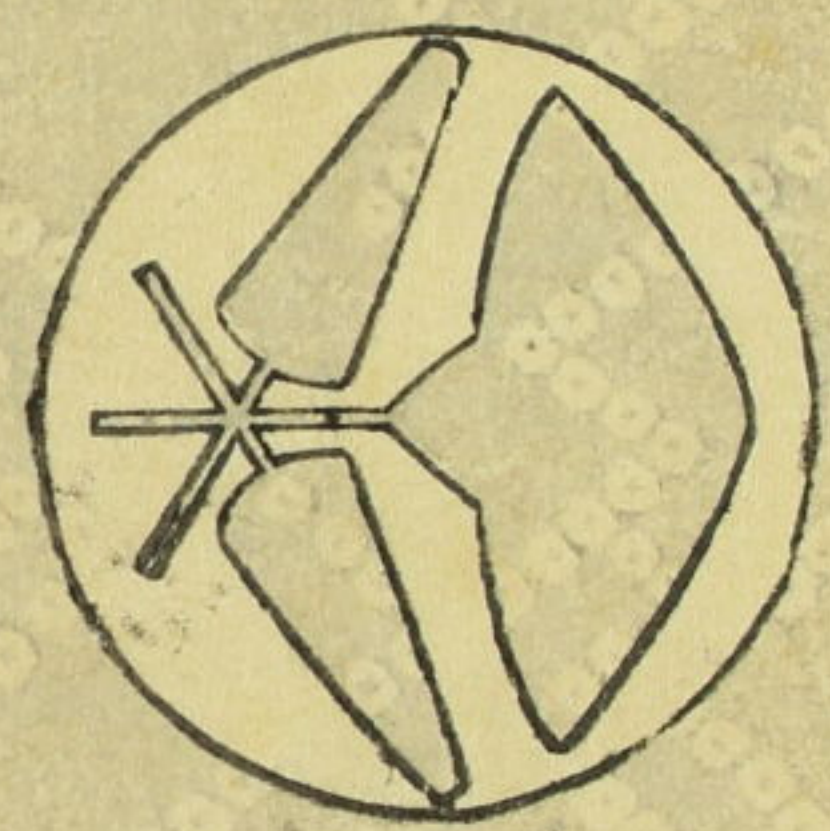
就深遠山麿子



~ 13
3810
1



へ13
3810
1



御詠深遠山権子

おあつちへむめとやまがのこ

種彦彦
國貞画

山本板

初編上門

先年さきとしの書房かみんやで有馬ありまのあはれ事と編あつち一人形筆ひとがたてのひまろと
 出でてくるくる後編こうへんと今年ことしの書かきと思おもひのあつち田舎源氏いんがげん水滸傳原すいこでんげん
 来き不ふ學がくでる書房かみんやの和漢わかん小腹せうぶくをとりてる初秋しゅしゅう頃ころあり病やまひ臥絶ひきだて筆ふでと
 把とりてる書房かみんや大おほ小こ憤いらいでる緋屋ひやの明後あきあつち作者しやうしやの来年きねん是非せひ本ほん校がう
 高座こうざのあつち奇き特とく有馬ありまのあつち春はるまま延のびてる大津おほつ後ご彦ひこの
 小この當振あてあまら口くち紙しをとりて渡わた場ばの画え註しゆ文詠ぶんえい深ふか遠とほ山やま権ごん子この古ふるのあつち筆ふでのあつち張はりて
 小この當振あてあまら口くち紙しをとりて渡わた場ばの画え註しゆ文詠ぶんえい深ふか遠とほ山やま権ごん子この古ふるのあつち筆ふでのあつち張はりて
 下したのあつち讚あやもあつちあつち躍たぎりてままるる雀竹すずたけ虎落こらくのあつち思おもひのあつちはつちもあつち天てん氣き
 下したのあつち讚あやもあつちあつち躍たぎりてままるる雀竹すずたけ虎落こらくのあつち思おもひのあつちはつちもあつち天てん氣き
 下したのあつち讚あやもあつちあつち躍たぎりてままるる雀竹すずたけ虎落こらくのあつち思おもひのあつちはつちもあつち天てん氣き

文政庚寅春發行

柳亭種彦

一

船妻組の俠客又六



雷太鼓と釣瓶

五

座頭の

大つげん
あえりふ
まきやう
てい
杖
あう
あげ

茨木屋の

太夫
遠山



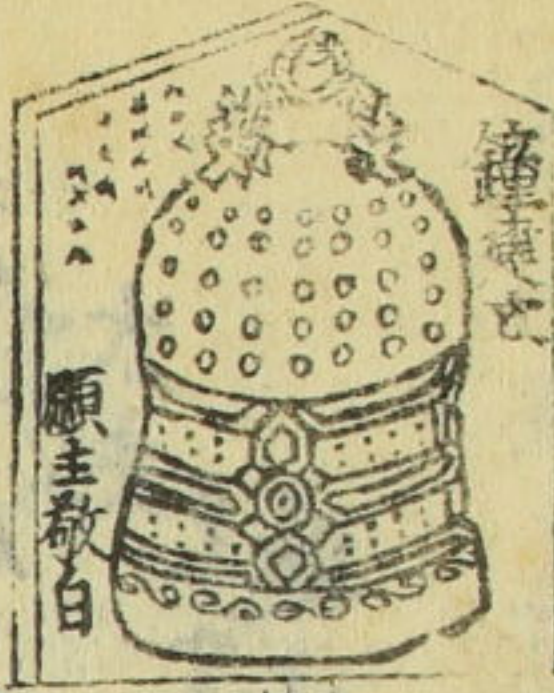


山見の
小姓
駒吉

お美痕ハ
鷹と
此衣



九
釣鐘
軒慶
大根
五郎



名古屋山見の
女房小楳

し月の下部
折平

①
奴吉の
行列



名古屋
山三

又六女房
お節

浮世又平

④
一塗笠
おめよめ
藤の花



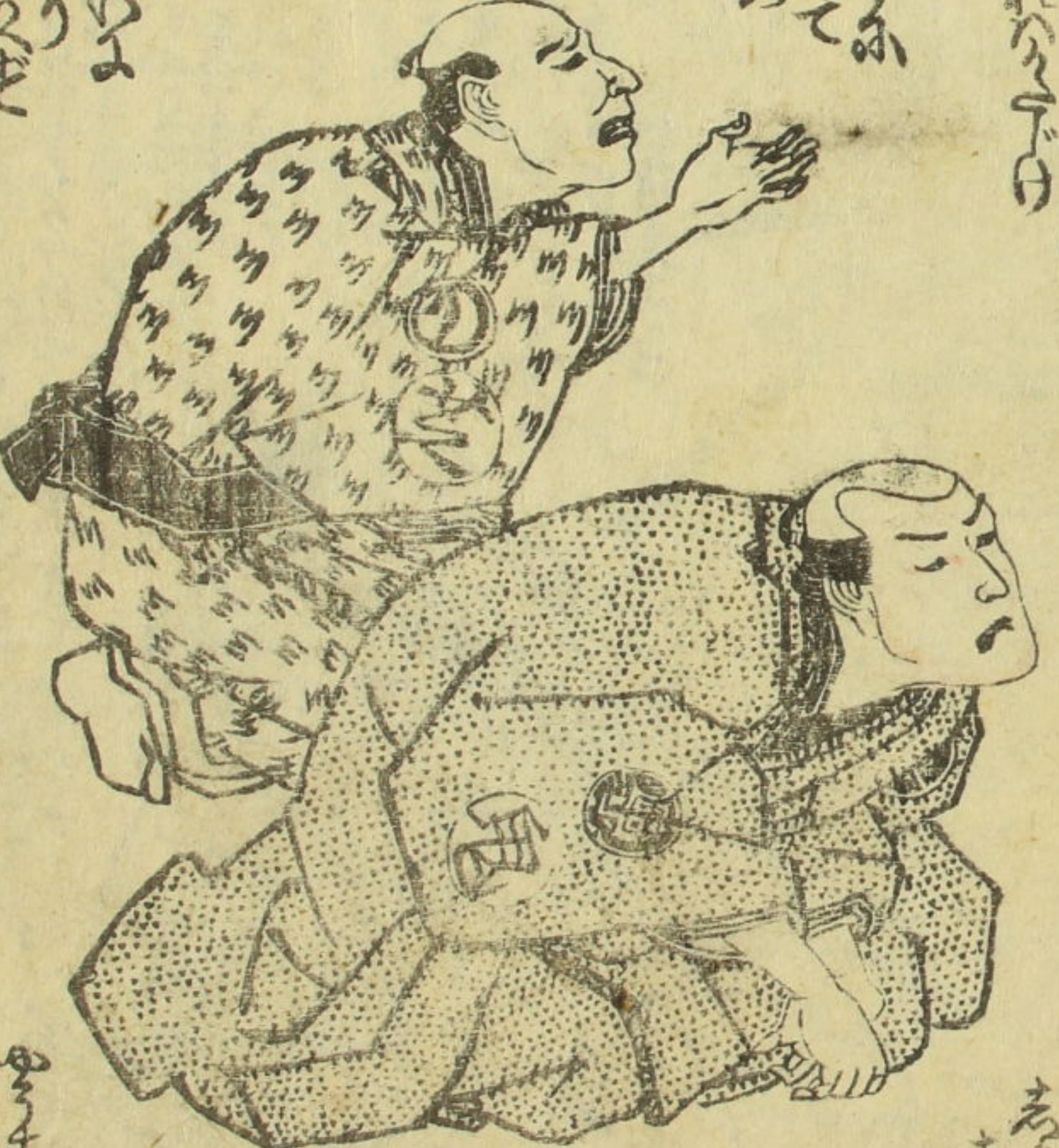
⑤
一瓢元餘
おめよめ
あま



⑥
あまの鬼
おめよめ

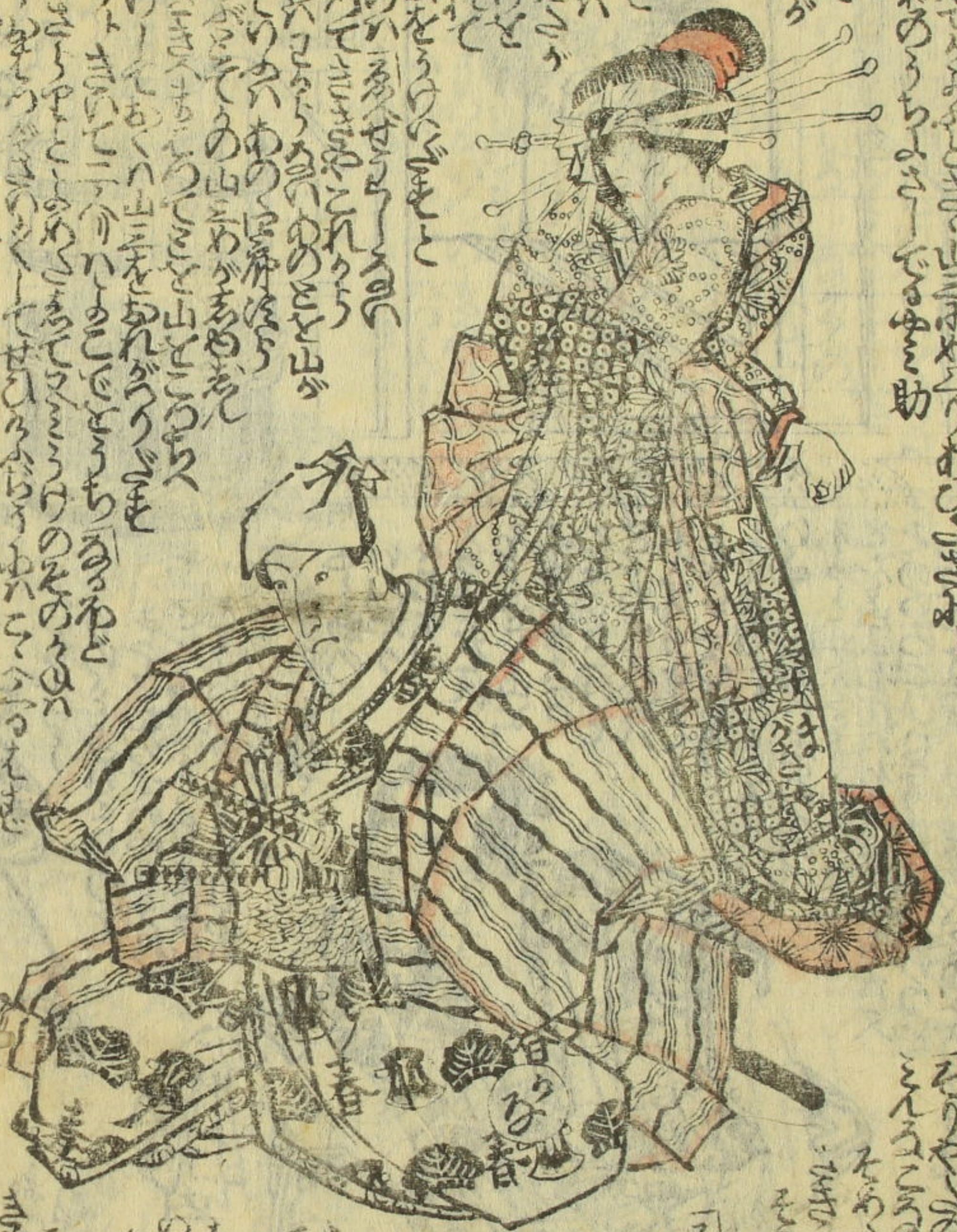
お山元

Handwritten text in a cursive style, likely a transcription of a play script, located at the top of the left page.



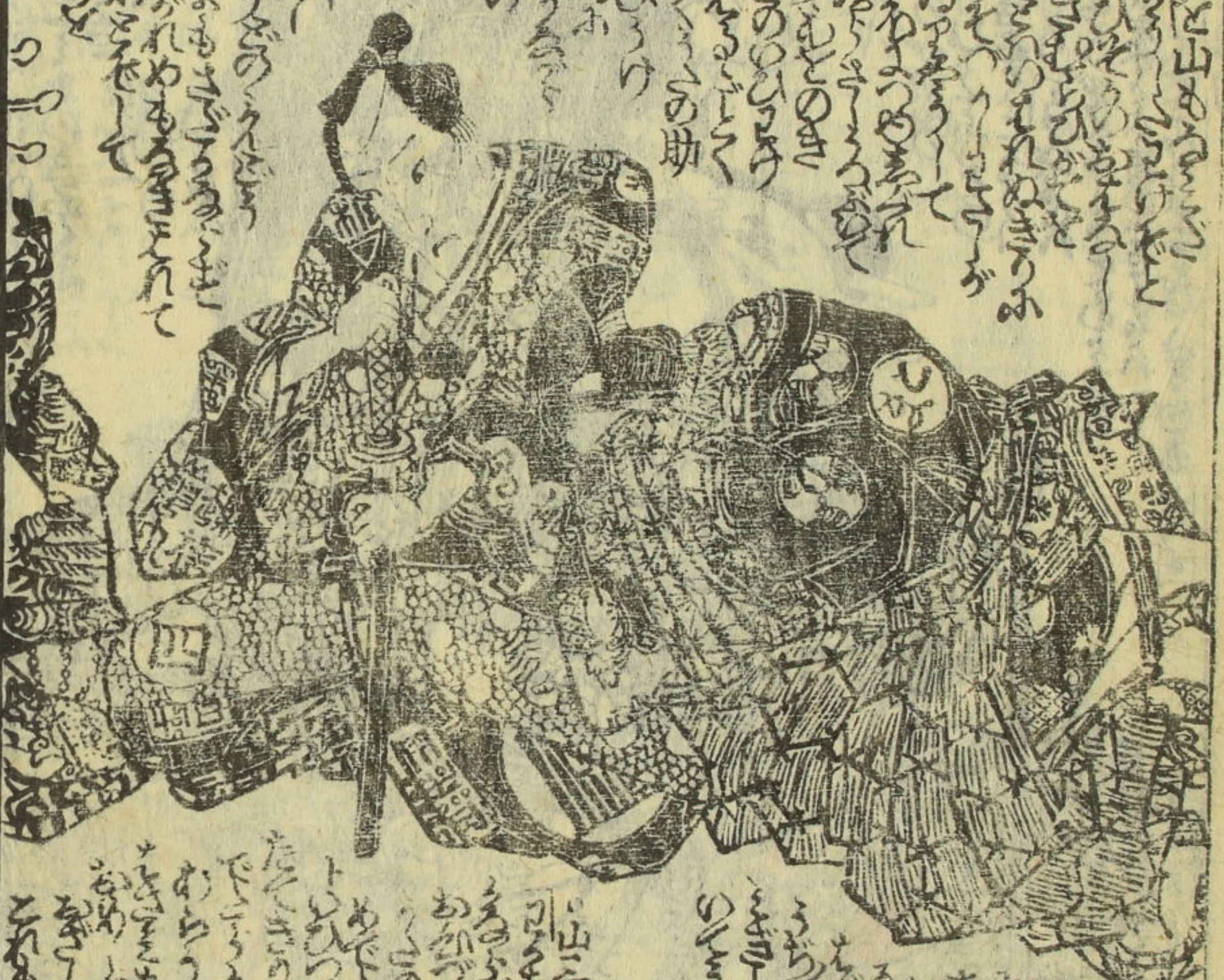
Handwritten text at the bottom of the left page, possibly a commentary or a specific scene description.

Handwritten text at the top of the right page, continuing the script from the left page.



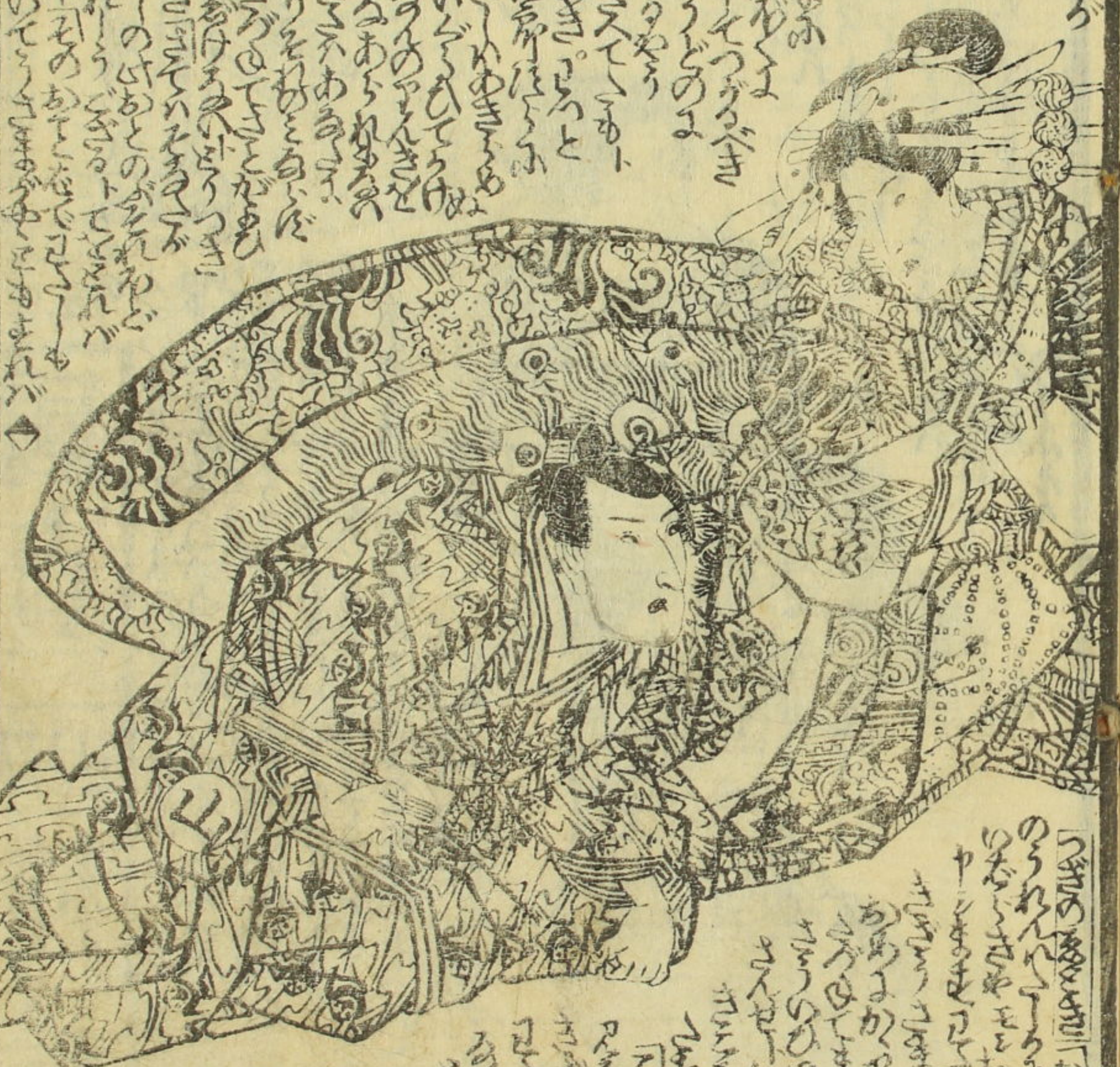
Handwritten text at the bottom of the right page, continuing the script.

Handwritten text in a cursive script, likely a diary or journal entry, located at the top of the right page.



Handwritten text in a cursive script, continuing the narrative or diary entry, located at the bottom of the right page.

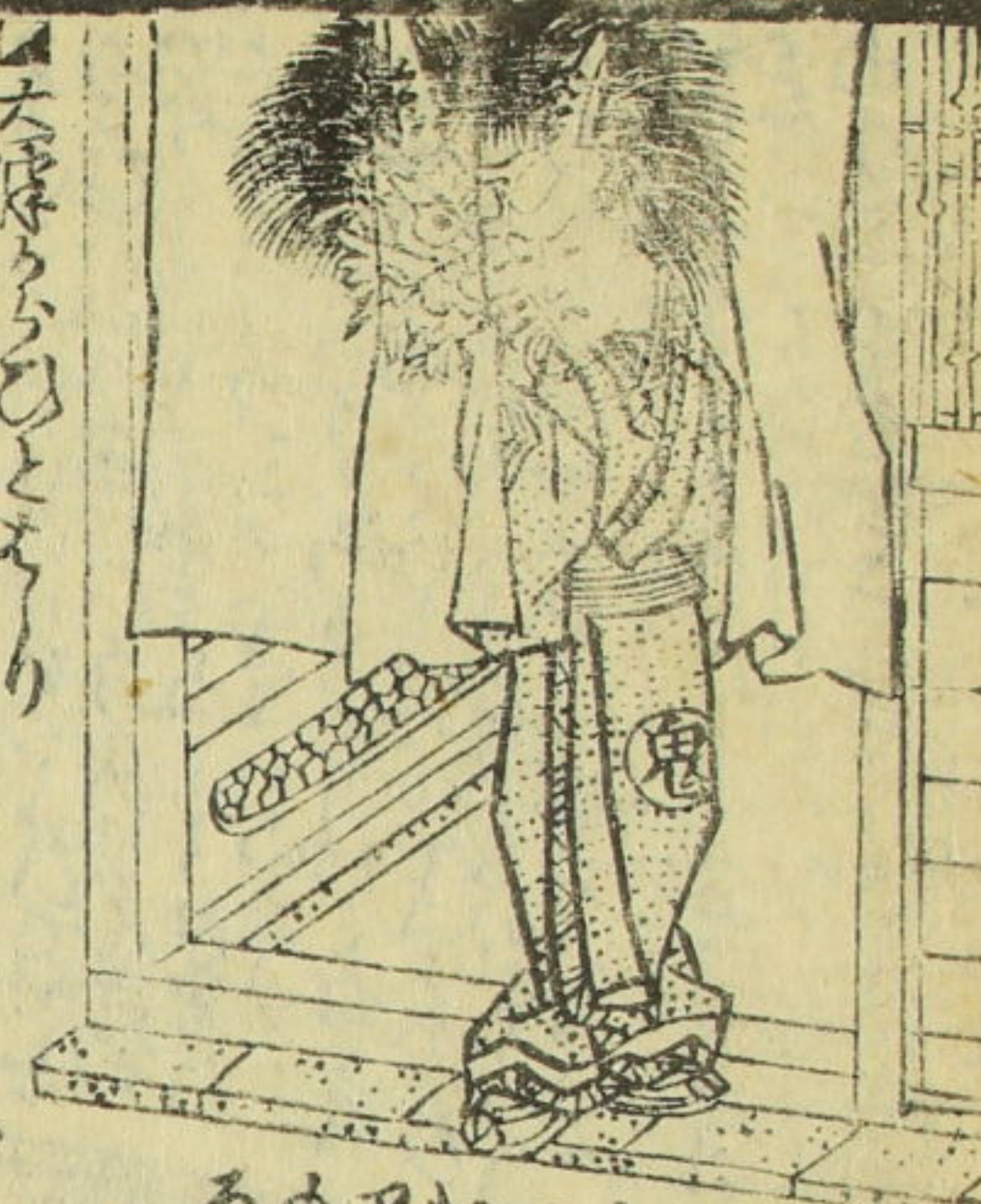
Handwritten text in a cursive script, located at the top of the left page.



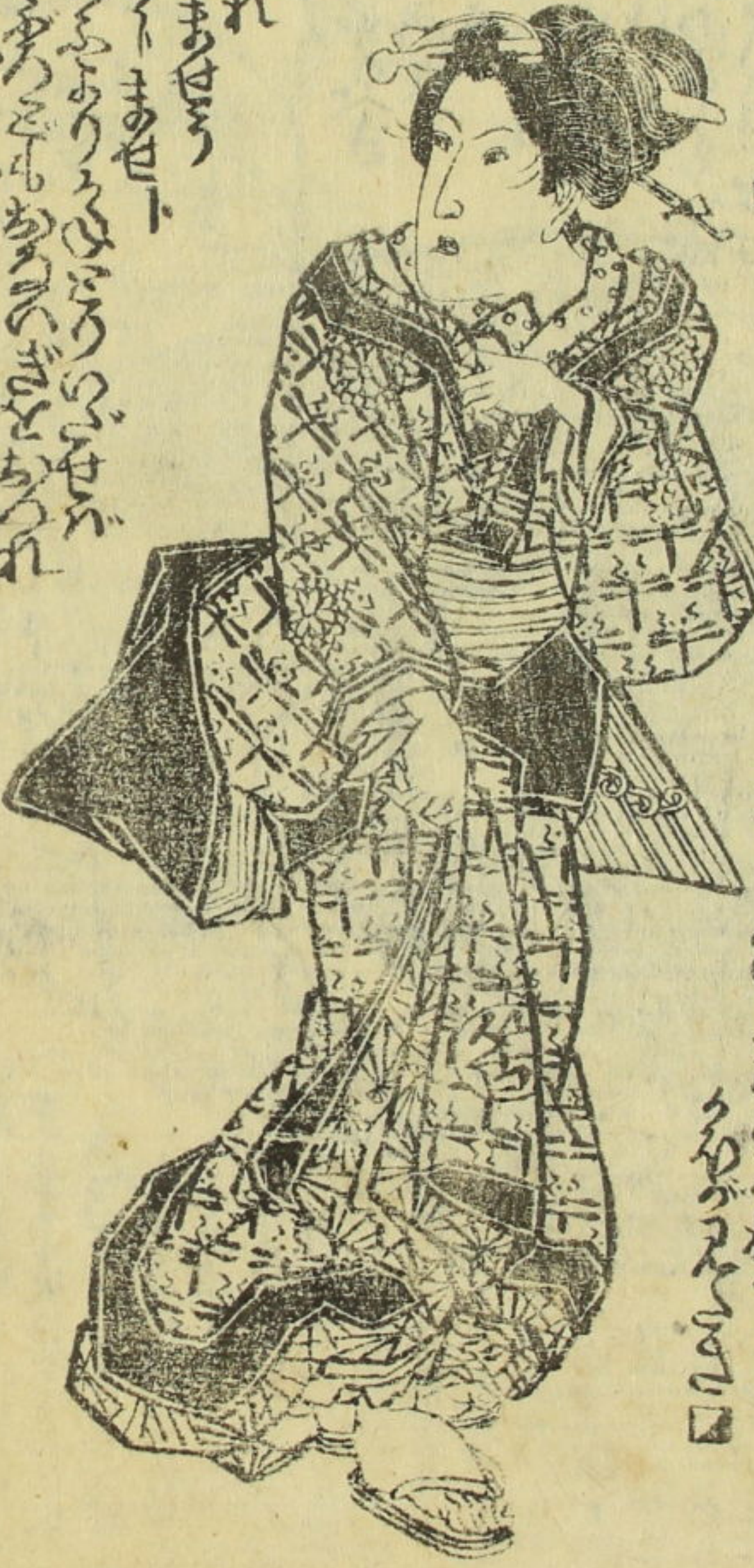
Handwritten text in a cursive script, continuing the narrative or diary entry, located at the bottom of the left page.

Vertical text on the left margin of the left page, possibly a page number or a reference.

國貞画種彦作



大層うらひとあり
それいふうし又六の
うらひいふられます
うらひいふられます
うらひいふられます
うらひいふられます
うらひいふられます
うらひいふられます
うらひいふられます
うらひいふられます
うらひいふられます



このまじりてあまのうらひの
男がうらひいふられます
うらひいふられます
うらひいふられます
うらひいふられます
うらひいふられます
うらひいふられます
うらひいふられます
うらひいふられます
うらひいふられます
うらひいふられます

不破
名古屋

訛 丸木遠山鹿子 三編 歌川國貞画

先年より賣上り一済覧おれらる初編二編ハ揚屋の場
より山三が館の半ゆいて筆ととあつり今年あつるま
三編四編ハ名古屋がまきひの續より大津又平の住
家小至れハ相おとらむ所ものとめ程奉希い

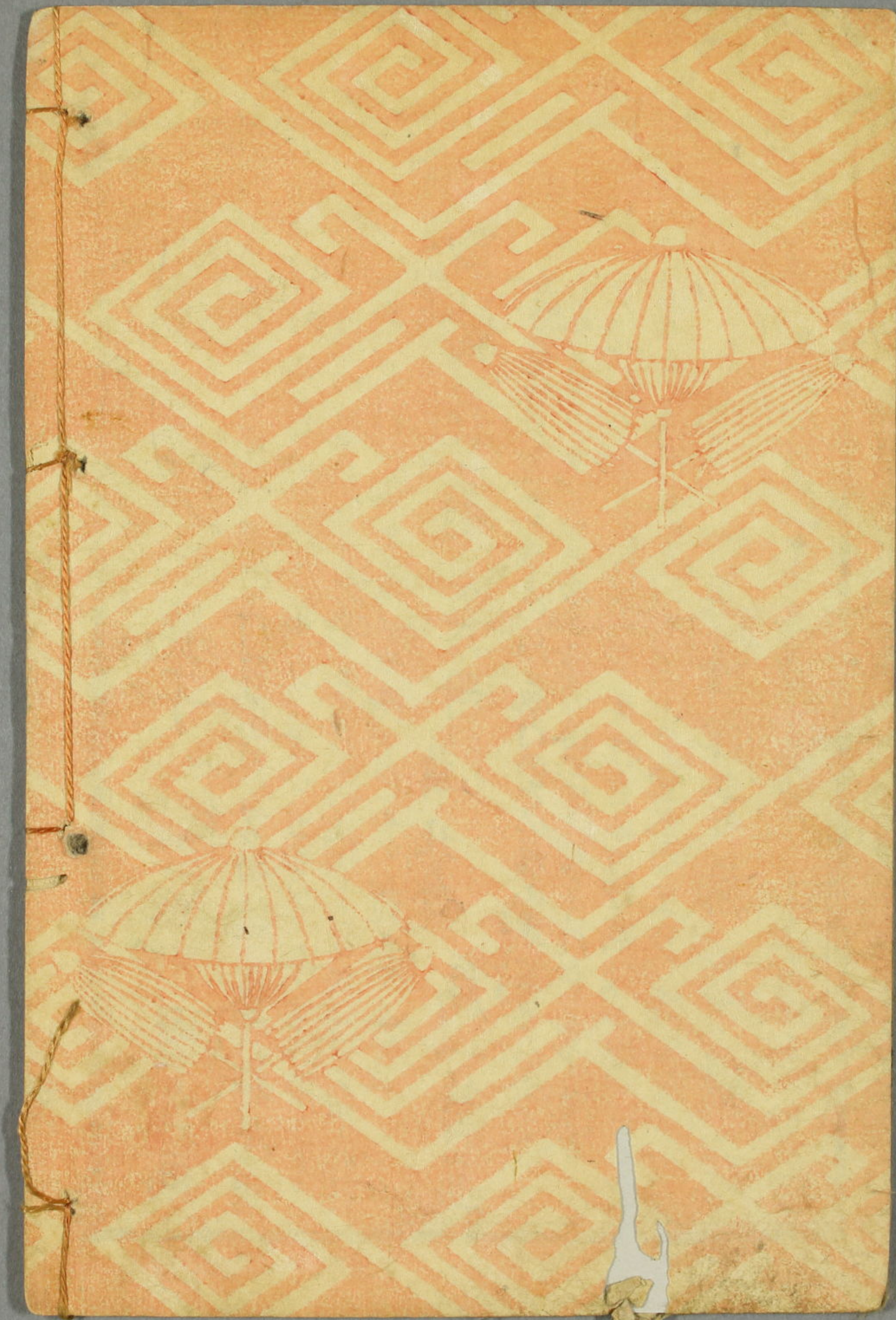
小説梅花扇全八冊

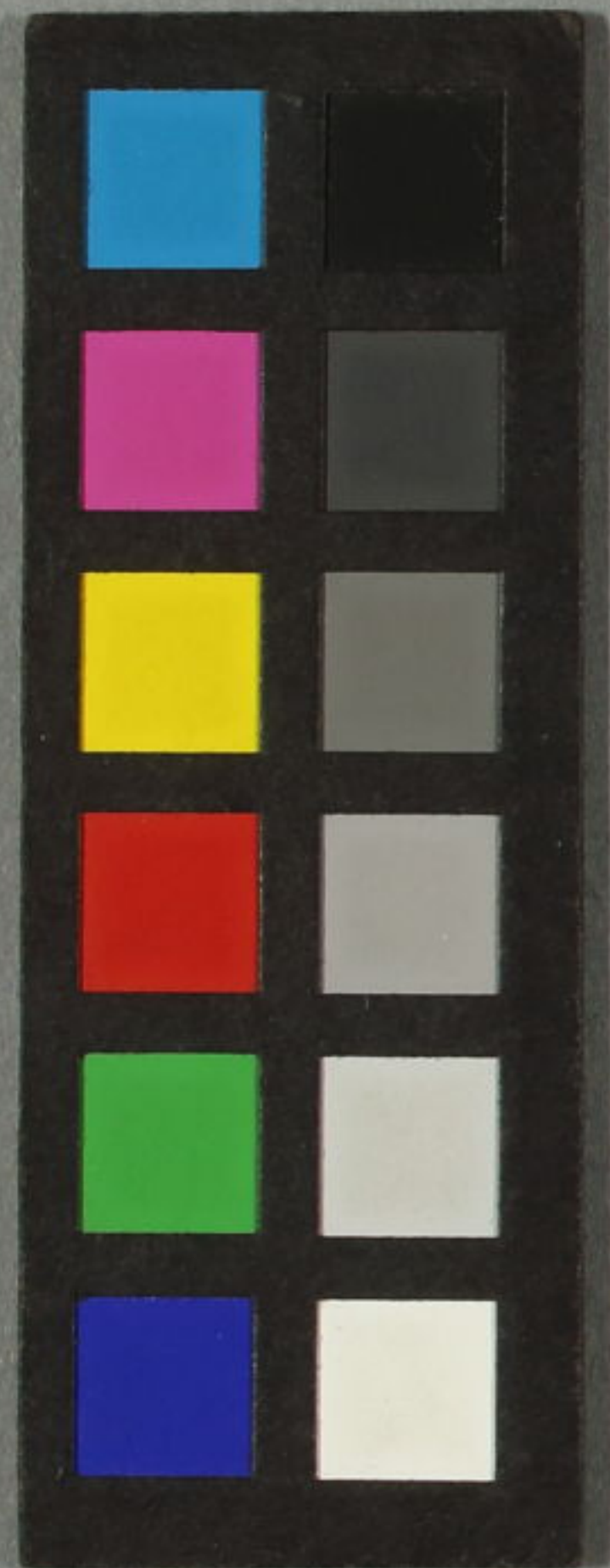
前北齋 爲一翁画

お好さま方もおぞむの和後内のその後朱一貫といふよ人
六安といふ悪王とらるる筆屋の繪さじりるこれとらん漢字と
つゝ物知りゆゝく作おのわを狂言中も浄瑠璃のめりき
つゝりよく繪のめりき合巻おまらハ浄もあつるよ

右兩種作者 柳亭種彦

江戸より町おぢ橋角繪冊子向丸 山本屋平吉板



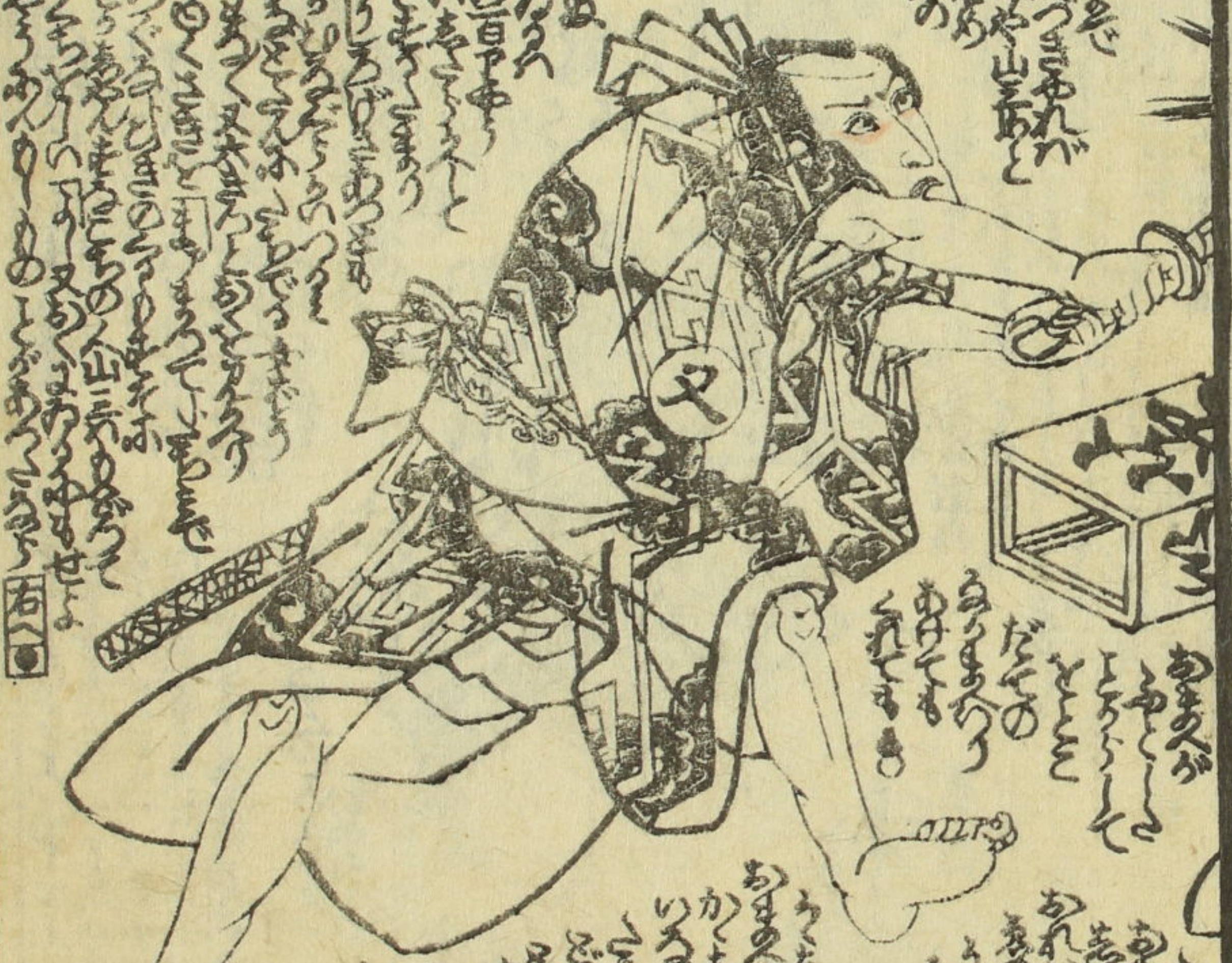


Handwritten text in a cursive script, likely a historical or religious account, located at the top of the right page.

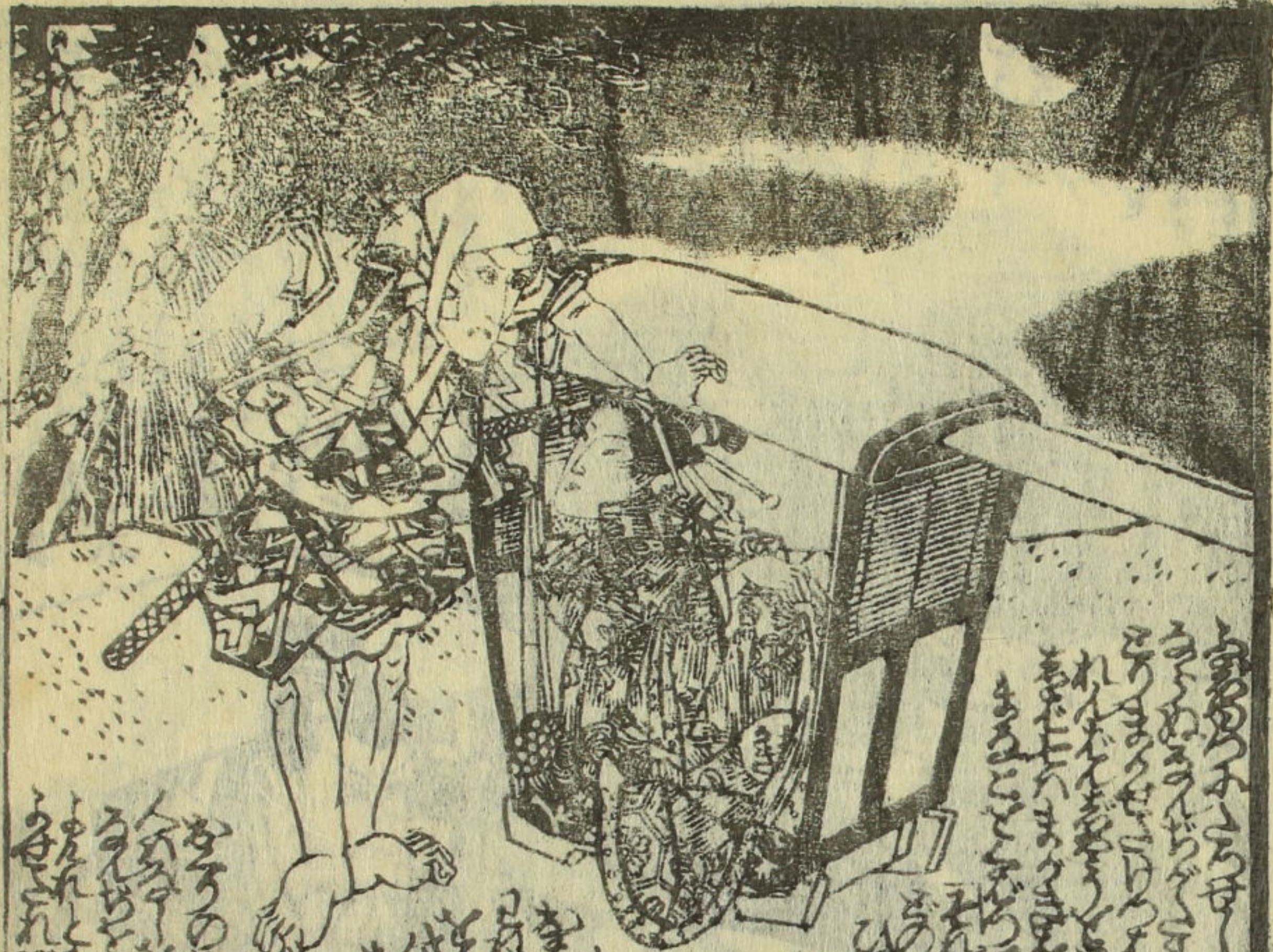


Handwritten text in a cursive script, located at the bottom of the right page, below the illustration.

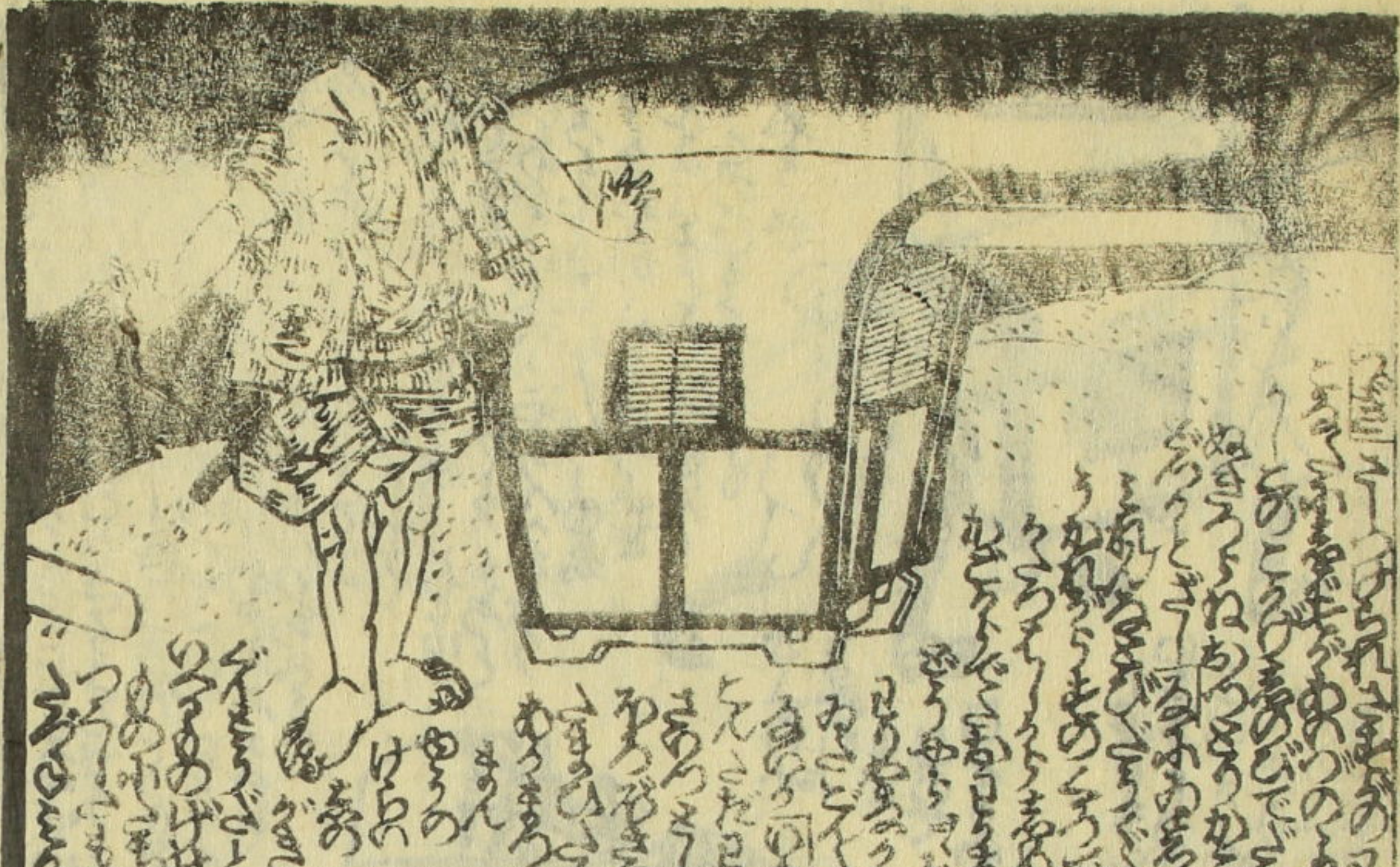
Handwritten text in a cursive script, located at the top of the left page.



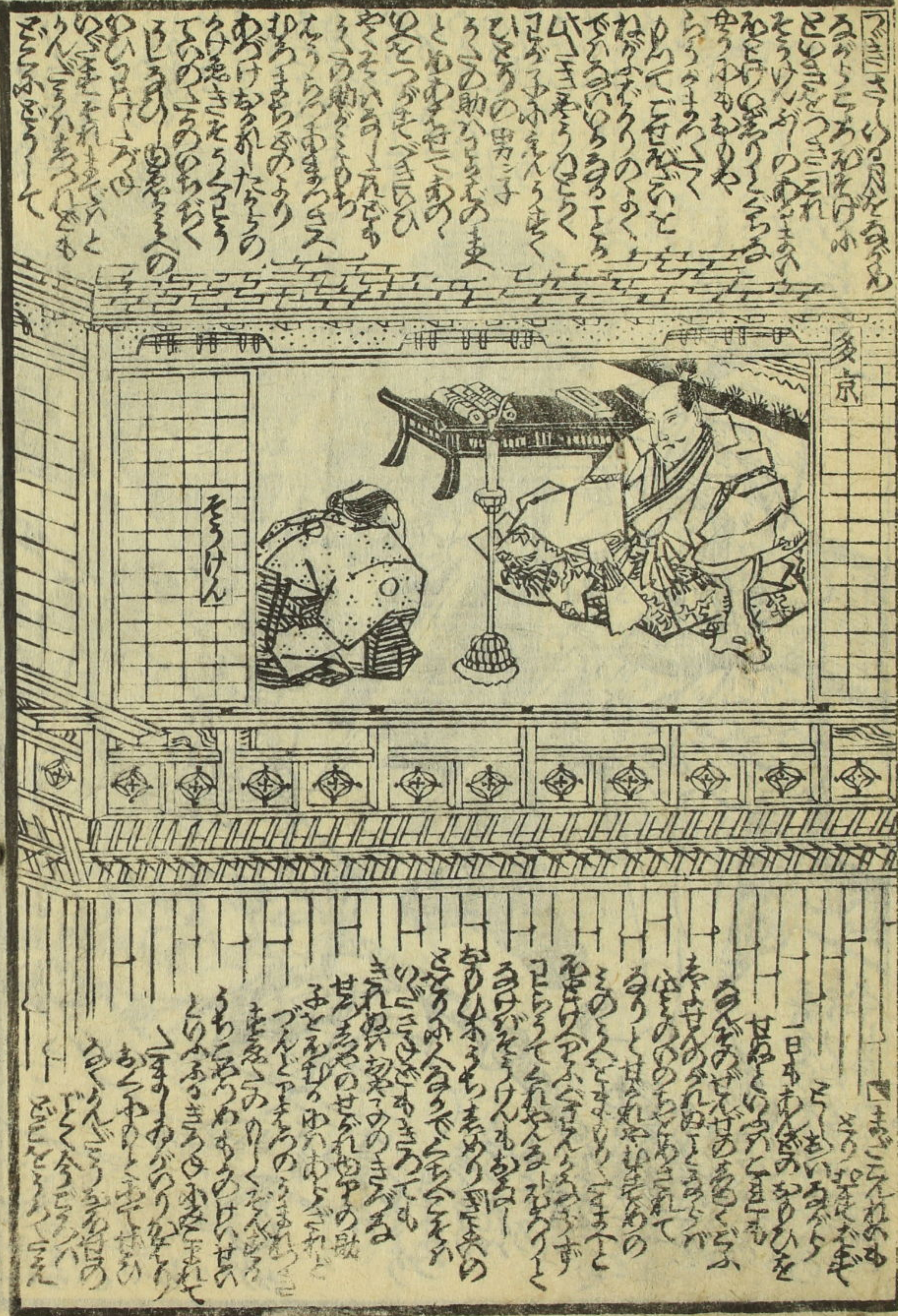
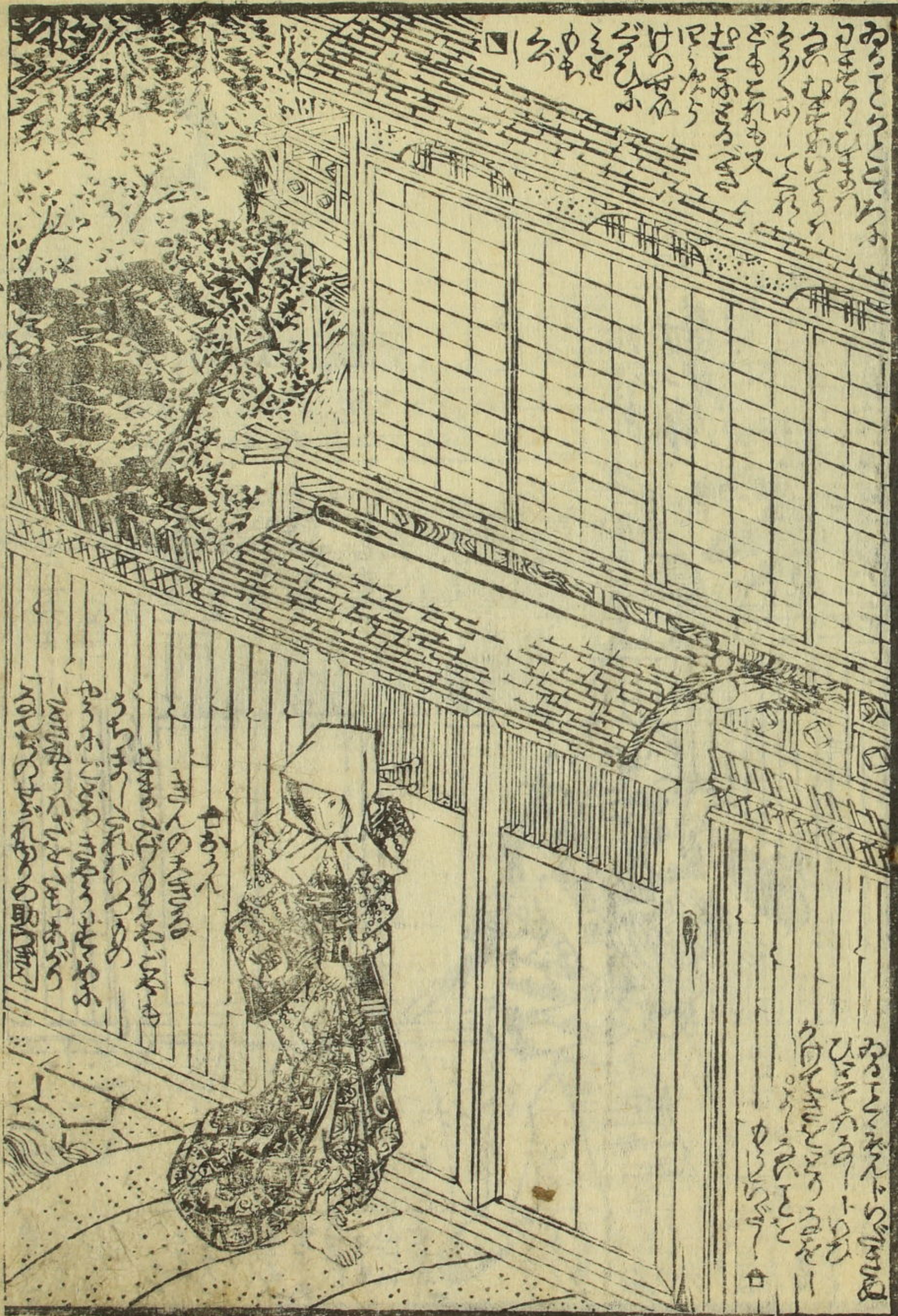
Handwritten text in a cursive script, located at the bottom of the left page, below the illustration.

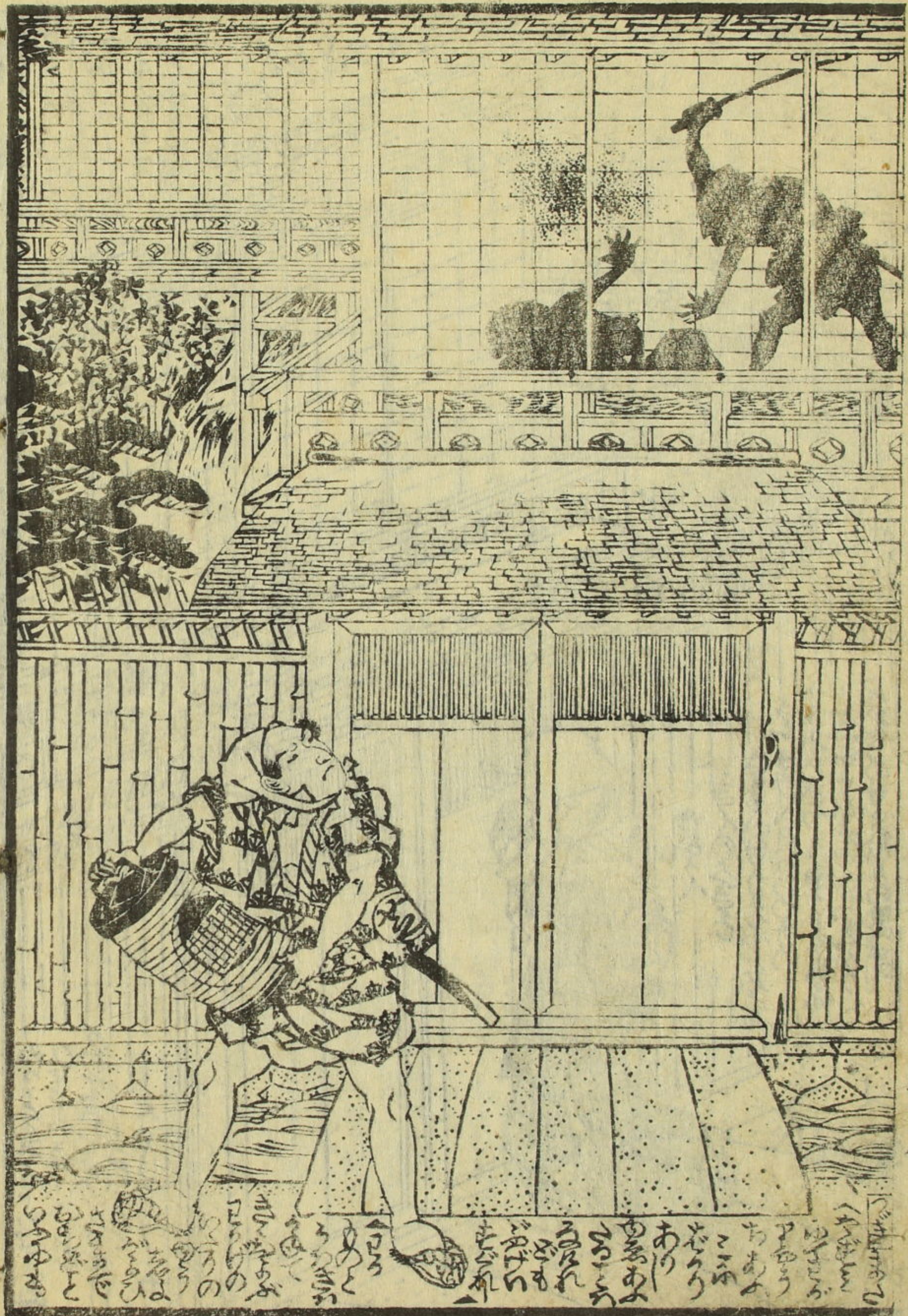
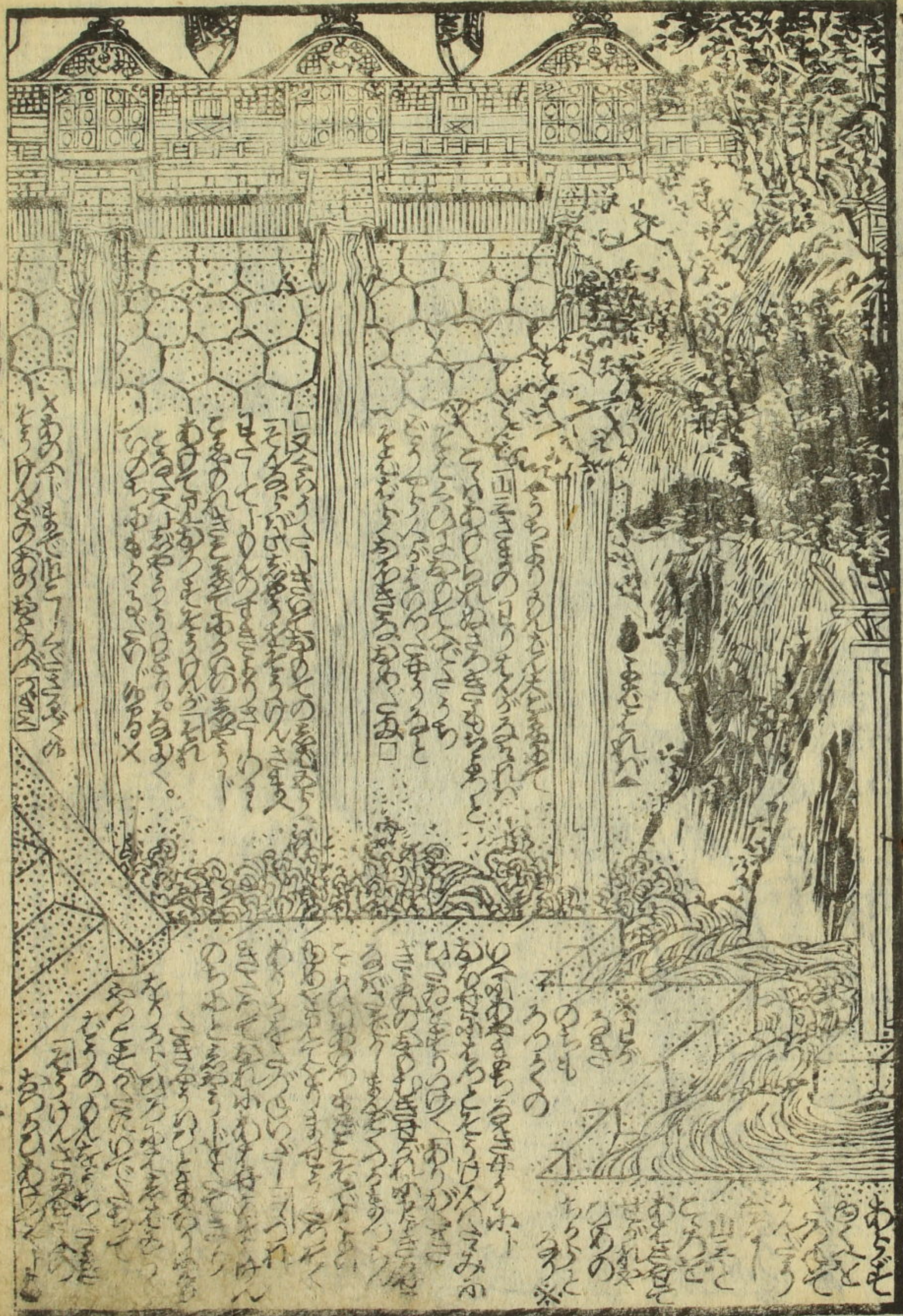


Handwritten Japanese text in vertical columns, likely a narrative or commentary related to the illustration. The text is written in a cursive style (sōsho).



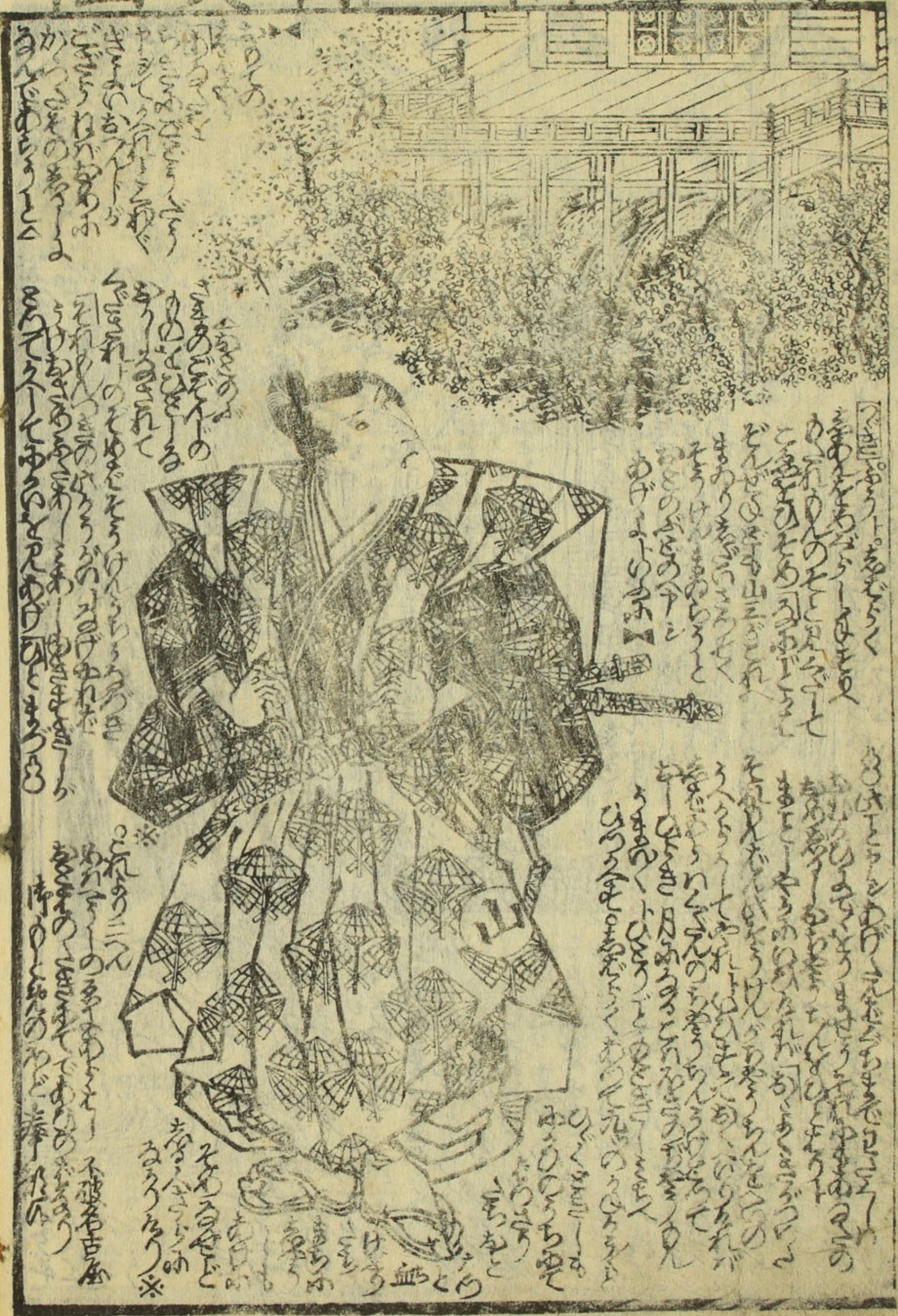
Handwritten Japanese text in vertical columns, likely a narrative or commentary related to the illustration. The text is written in a cursive style (sōsho).





種彦作

國貞画



四

囀屋南北作
戲場梗染全十二冊
五渡亭國貞画

式亭流之助作
吾妻花所縁衾襦六冊
同

墨川亭雪齋作
かおの地三國志二編六冊
歌川豊国画

山東庵京山作
菊壽童後日盃全六冊
香蝶樓國貞画

美豊仙女香 四六銅
義玄香 同断
坂本氏

墨川亭雪齋作
風流列女傳三編六冊
歌川豊国画

五柳亭徳外作
春霞ゆゑ乃廓全六冊
歌川国芳画

同
梅曆魁草紙全六冊
歌川国安画

雪土麻呂作
國性爺合戦全六冊
歌川國虎画

江カトリ所河岸親仁橋角
栄久堂 山本平吉板

甫

